

新評論

2016

4・5

No.265

発行所 © 新評論 2016年
〒169-0051 新宿区西早稲田3-16-28
TEL03-3202-7391 FAX03-3202-5832
http://www.shinhyoron.co.jp
e-mail: shrn@shinhyoron.co.jp
振替 00160-1-113487 価格税抜



「カンディハウス」創業者 長原實

「旭川家具」の巨人にしてカンディハウス創設者は、「職人」の概念を超える異才だった! 壮大な「長原ワールド」の全貌に迫る

100年に一人の椅子職人

長原實とカンディハウスのデザイン・スピリッツ

川嶋康男 編著

◆ジャンル:工芸/インテリアデザイン

世界で唯一、木製家具コンペティションを開催する北海道旭川市の「国際家具デザインフェア旭川（IFDA）」。「三年に一度、世界各地のクリエーターたちが旭川に集い、オリジナルの木製家具デザインを発信している。このフェアを創設したのが、アメリカ・ヨーロッパ・アジア圏へ進出している家具メーカー「カンディハウス」の創業者、長原實である。本書では椅子職人としての六〇年にわたる長原のクラフトマン人生をたどっていく。明治期、豊かな広葉樹の産地である旭川では木製家具産業が発達し、戦後は箆などの高級家具で一時代を築いた。しかし高度成長期になると「箱もの家具」の衰退により、「旭川家具」は低迷に向かう。長原は、それまで誰も手をつけなかった「脚もの家具」のメーカー直販を先行し、世界の一流デザイナーとのコラボによるデザイン家具を切り札に、独自の販売路線を切り拓いていった。長原の歩みはデザインへの目覚めからはじまる。「子にもにも優しい木製家具」という目線を崩すことなく、大雪山系を望む北の大地に生きる生活者の感性を磨いた「ふだん着のエレガンス」で、潤いと機能美を

シンプルに意匠した。その誰にも真似できない感性は、人をして彼を「一〇〇年に一人の異才」と呼ばしめる。

長原は業界の枠を越えた知力と行動力、そして「ものづくりは人づくり」という持論で、「旭川家具」を導き、地方都市の産業のあり方や未来への「処方箋」をも指し示した。彼の歩みからは、先端技術をもつ職人とデザイナーとの協働による「知的産業」のあるべき姿が見えてくる。

本書では、長原とかわりのあった多くの方々取材を敢行したほか、「カンディハウス」の職人たちが綴った文章なども掲載している。「こだわり」に満ちたそれらを読むと、今あなたが座っている椅子は単なる家具ではなくなるだろう。椅子職人であり、デザイナーであった長原は、二〇一五年一〇月八日、泉下の人となった。享年八〇歳、合掌。

(かわしま・やすお)

ISBN978-4-7948-1038-0 5月刊
四六上製 予三〇〇頁 予二五〇〇円

川嶋康男 七日食べたら鏡を「ごらん」
好評評 (ホラ吹き昆布屋の挑戦) 一六〇〇円
脱サラ起業を考える人、読まなきゃ損!

編著者 ノンフィクション作家。著書に『七日食べたら鏡を「ごらん」(新評論 2013年)、『永訣の朝』(河出文庫 2008年)、『いのちの代償』(ポプラ文庫 2009年)など。『大きな手大きな愛』(農文協 2008年)で産経児童出版文化賞J賞受賞。

作家スタンダールとなる以前のアンリ・バールが書き遺した私的な旅日記。のちのイタリア紀行文の原点。本邦初訳。

イタリア日記(1811)

スタンダール／白田 紘 訳

◆ジャンル:イタリア紀行・フランス文学

若き日のスタンダール



フランスの作家スタンダール(本名アンリ・バール)は十七歳のときに、ナポレオンの第二次イタリア遠征で装備点検監督官となった親戚のピエール・ダリュに伴われて、はじめてイタリアを訪れた。彼は最初予備役として、やがては騎兵少尉として、ミラノとその周辺に一年半ほど滞在したが、イタリアは強い印象を残した。それから十年、パリで役人生活を送っていた彼は、一八一一年になって、今度は休暇を得て、イタリアへ初の観光旅行を行なった。八月二十九日パリを出発して十一月十三日まで、懐かしのミラノを中心として、ナポリまでのイタリアを見て歩いた。この周遊を記したのが本書『イタリア日記(1811)』である。

バールはミラノに着くと、一八〇一年に主計官のジョワンヴィルから紹介されたその恋人のアンジェラ・ピエトラグアラを思い出して訪ねて行き、昔彼女に抱いた恋心を打ち明ける。こうして彼女の交際社会に加わり、やがて彼女と親密な関係を結ぶ。彼は周遊の旅へ出かけることをためらうが、彼女に背中を押されて出発し、ポローニャ、フィレンツェ、ローマ、ナポリの諸都市をはじめ訪れる。彼は旅のあいだにも彼女を想い、早々にミラノへ戻ってくると、近郊の湖

水地方にいた彼女を追いかけて行く。

日記では、旅のあいだの観察や思考ばかりか、アンジェラとの再会、恋の進展の様子がかなり率直、かつ具体的に記されている。彼はこの日記を、一八一三年に旅行記へ作り変えようとするが、発表するまでには到らなかった。しかしこの私的な日記を契機にして、『一八一七年のローマ、ナポリ、フィレンツェ』(邦題『イタリア紀行』)、その増補版『ローマ、ナポリ、フィレンツェ』(同『イタリア旅日記』)、そして『ローマ散歩』など本格的なイタリア紀行文を書き、さらにはイタリアに題材を取った創作へと歩を進めて行く。本書は作家とイタリアを結ぶ布石なのである。(うすだ・ひろし 跡見学園女子大学名誉教授)

ISBN978-4-7948-1037-3 5月上旬刊
A5上製 予二二四頁 予三五〇〇円

●白田 紘
スタンダール氏との旅 一八〇〇円

スタンダールとは誰か 二四〇〇円

●スタンダール／白田 紘 訳
イタリア紀行(デマンド版) 三九〇〇円

イタリア紀行(デマンド版) 三九〇〇円

イタリア旅日記(Ⅰ・Ⅱ) 三三六〇円

ローマ散歩(Ⅰ・Ⅱ) 三三六〇円

1 四八〇〇円 Ⅱ 六五〇〇円

著者 Stendhal(1783-1842)『赤と黒』『バルムの僧院』といったフランス文学を代表する小説で有名な作家。小説以外に紀行文、評伝、さらには『イタリア絵画史』『恋愛論』でも知られている。遺作の自伝に『アンリ・ブリュール伝』『エゴチスムの回想』がある。

みそももじに細やかな情をのせてやりとりした古のまごころと
文学的素養を、著者による味わい深い版画・ペン画とともに辿る

版画でたどる 万葉さんぽ

恋と祈りの風景

宇治敏彦

◆ジャンル:和歌/万葉集入門

額田王の歌を題材とした著者による版画



君待つと「わが恋心をれば
わが屋戸の簾動かし
秋の風吹く

「万葉ブーム」ではないかと思うほど、

書店には万葉集関連の本がたくさん並んでいます。小倉百人一首をテーマにした末次由紀さんの大ヒットコミック「ちはやふる」や、J・R東海のCMポスター「うましうるわし奈良」の影響ででしょうか。あるいは、テロ、殺人、貧困、格差拡大など、現代社会があまりにも殺伐としているので、人々が心の安らぎ、癒しを古に求めているのかもしれない。

本書は、約四五〇〇首が収録された日本最古の国民歌集「万葉集」を、歌に材を取った版画・ペン画とともにひもといてみようという試みです。

万葉を代表する女流歌人・額田王は、大海人皇子（のちの天武天皇）と別れて、その兄・天智天皇の後宮に入りましたが、こんな歌を残しています。

君待つと わが恋心をれば わが屋戸の簾動かし秋の風吹く

「簾が動くのを見て貴方かと思えば秋の風でした」と、天智天皇の訪問が減つたのを嘆いた歌です。万葉集ではこの歌の次に、額田王の姉という説のある鏡子女

によるこんな一首が載っています。

風をだに恋ふるは羨し 風をだに來む
とし待たば何か嘆かむ

「風にしろ恋しく思うのは羨ましいかぎりよ。私のところへは風さえ来ないのですから」と、額田王を慰めているのです。

こうした細やかな情の表現が、歌を通して千数百年前に行われていたことにびっくりします。それが高貴な人々だけでなく一般市民に至るまで共通していたのも、大和民族の文学的素養の高さを証明しています。

本書では、「恋」「祈り」「潤い」「花香」「古都礼賛」の五章に分けてできるだけ多くの歌を紹介します。エピソードも織り込んだ「万葉さんぽ」に、みなさまの来訪を心からお待ちしています。

(つじ・としひこ)

ISBN978-4-7948-1039-7 5月下旬刊

四六並製 二二六頁(カラー六四頁)

予一八〇〇円

好評刊
政の言葉から読み解く戦後70年
宇治敏彦

二八〇〇円

著者 1937年大阪生まれ。東京新聞論説主幹などを経て中日新聞社専務(東京新聞代表)などを歴任。現在、相談役。約40年にわたり万葉集に取材した木版画を制作している万葉版画家でもある。生活情報紙「暮らすめいと」に「万葉のこころ」を連載中。「政の言葉から読み解く戦後70年」など著書多数。

アラフォーから始める
オトナの英語学習法

けんたつきい

「しないほうがいい」40のこと
英語圏在住7年の元講師が忙しい40代を強力バックアップ！
四六並製 二〇八頁 一九〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1025-0

アラフォーから始める
オトナの英語学習法
「しないほうがいい」40のこと
The best way to learn English for adult learners aged around 40
40 years NOT to do it!

AO・推薦入試の黄本

小杉樹彦

「受験でも人間関係でも要となる人生の4つのキホン」
「こっすん」直伝、AO・推薦入試のコツ満載！
A5並製 一八四頁 一五〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1031-1

「こっすん」直伝
小杉樹彦
AO・推薦入試の黄本
受験でも人間関係でも要となる人生の4つのキホン
1,000人以上を合格に導いた伝説的な受験指導者
AO・推薦入試のノウハウを伝授
AO・推薦入試のノウハウを伝授
AO・推薦入試のノウハウを伝授

算数・数学はアートだ！

P・ロックハート／吉田新一郎 訳

「ワクワクする問題を子どもたちに」
算数・数学のとらえ方と学び方を一八〇度転換させてくれる本！
四六並製 一八八頁 一七〇〇円

最新刊
ISBN978-4-7948-1035-9

算数・数学はアートだ！
ある数学者の嘆き
算数、数学のよさよさとして学びたい
算数、数学を学ばせてあげる
ケーススタディ150例

たった一つを変えるだけ

D・ロウティネン／サタンナ／吉田新一郎 訳

「クラスも教師も自立する」「質問づくり」
大切な質問づくりのスキルが容易に身につく方法を紹介！
四六並製 三〇〇頁 二四〇〇円

好評 3刷出来!!
ISBN978-4-7948-1016-8

たった一つを変えるだけ
クラスも教師も自立する「質問づくり」
多くを問う者は、多くを学び、多くを保持する
多岐にわたる質問の仕方
多岐にわたる質問の仕方
多岐にわたる質問の仕方

スウェーデンにおける
高校の教育課程改革

本所恵

「専門性に結び付いた共通性の模索」
偏差値も入試もない、生徒本位の仕組みづくりのために。
A5上製 二四〇頁 二五〇〇円

好評刊
ISBN978-4-7948-1029-8

スウェーデンにおける
高校の教育課程改革
専門性に結び付いた共通性の模索
大人になろうとするすべての若者たちに、そのような教育を提供するか
PROBLEMS TO CONSIDER

イケアとスウェーデン

S・クリストフション／太田美幸 訳

「福祉国家イメージの文化史」 福祉先進国の理念と結びつく、世界最大の家具販売店のデザイン・経営戦略。
四六並製 三三八頁 二八〇〇円

「朝日新聞」他書評
ISBN978-4-7948-1019-9

イケアとスウェーデン
スウェーデンのデザイン文化史
Design by IKEA
A CULTURAL HISTORY
福祉国家のためだけでなく、賣い人のために
スウェーデンのデザイン文化史
スウェーデンのデザイン文化史

戦争を指導した
七人の男たち

マルク・フェロー／小野潮 訳

「並行する歴史」 無差別空爆、大量殺戮、民間動員、民族・人種差別は何故に拡大したか。民衆史の視点で総括。
四六上製 五六〇頁 五五〇〇円

「日本経済新聞」書評
ISBN978-4-7948-0971-1

戦争を指導した七人の男たち
一九一四年から一九一八年までの歴史
並行する歴史
無差別空爆、大量殺戮、民間動員、民族・人種差別は何故に拡大したか。民衆史の視点で総括。
わがわれの時代の問題に
よりよく対処するために!

アルジェリア
人質事件の深層

桃井治郎

「暴力の連鎖に抗する」
「否テロ」の思想のために。二〇一三年一月の悲劇を解明し、抵抗の思想を紡ぐ。
四六並製 二二二頁 二〇〇〇円

「日本経済新聞」書評
ISBN978-4-7948-1022-9

アルジェリア
暴力の連鎖に抗する「否テロ」の思想のために
人質事件の深層
桃井治郎
蔓延する暴力主義との
不断の闘争に向けて
アルジェリアの人質事件
アルジェリアの人質事件

政治思想家としての グルントヴィ

オウエ・コースゴ / 清水 満訳

著名な教育改革者の政治思想に光を当てる意欲作。民主国家デンマークの成立過程が浮き彫りに。

四六並製 二八八頁 二五〇〇円



『出版ニュース』紹介
ISBN978-4-7948-1027-4

スヌーズレンを 利用しよう！

河本佳子編著

〔資格がなくても簡単にできる〕

感覚を刺激する「バリアフリーの部屋」の実践方法を詳しく紹介！

四六上製 二二六頁 二〇〇〇円



好評刊
ISBN978-4-7948-1030-4

新版 現代ブラジル事典

ブラジル日本商工会議所編

サッカーやカーニバルだけじゃない！ビジネス・研究・旅行に必携の最新・最良の決定版ガイド！

A5上製 二五六頁 三五〇〇円



最新刊
ISBN978-4-7948-1035-5

ラテンアメリカ 21世紀の社会と女性

国本伊代編

中南米・カリブ20カ国の社会・政治・経済・文化状況と、そこに生きる女性たちの姿を写す大作！

A5並製 三九二頁 三八〇〇円



『ラテンアメリカ時報』紹介
ISBN978-4-7948-1024-3

東日本大震災と 地域産業復興 V

関 満博

〔2014.9.11〜2016.3.11 福島県被災中小企業の行方〕全編福島に注力した入魂のシリーズ最終巻！

A5上製 四六四頁 五〇〇〇円



『日本農業新聞』紹介
ISBN978-4-7948-1028-1

《被災世代》への メッセージ

大森美紀彦

〔これまで、そしてこれから〕単身者本位社会を超えて、近代日本人の生き方を根本から問い直す覚悟の書

四六並製 二五六頁 一八〇〇円



最新刊
ISBN978-4-7948-1034-2

人口減少化における 地域経済の再生

松岡憲司編著

〔京都・滋賀・徳島に見る取り組み〕近畿・四国3県の取り組みから、新しい地域経済モデルを構築する。

A5上製 三六八頁 五二〇〇円



最新刊
ISBN978-4-7948-1032-8

中山間地域の 「買い物弱者」を支える

関 満博

〔移動販売・買い物代行・送迎バス・店舗設置〕住み慣れた土地で「普通の生活」を営むための支援策。

A5上製 三六八頁 五二〇〇円



『日本農業新聞』書評
ISBN978-4-7948-1020-5

川端基夫 『外食国際化のダイナミズム』

資金も人材もなく 果敢に挑む姿に驚き

■評者・中沢孝夫(福山大学経済学部 教授)

『週刊東洋経済』2016年3月12日号より

著者自身が集めた一次資料を駆使することによって、外食産業の国際化プロセスを描いた力作である。

日本企業の海外進出に関しては、1980年代からの北米、90年代に入ってからASEAN(東南アジア諸国連合)、そして2000年前後からの急速な中国展開がさまざまなかたちで伝えられるが、その主な対象は製造業だった。

それに対して本書は、近年もつとも活発な「外食産業」の海外進出の実態を、大手チェーン店だけではなく、個人営業に近い小さな店までも対象とし、120社を超えるヒアリングをもとに、過去と現在そして今後の課題を明らかにしたものである。

評者も製造業を追いかけ、ASEANと米国を中心に100社ほど調査をしたが、外食産業の抱える進出の隘路も似たようなものであることがよくわかった。そして近年、バンコク、マニラ、ホーチミン、ジャカルタといった都市で、鮭などの高級店以外の、居酒屋、ラーメン店、カレーハウス、牛丼店、あるいは日本発のピザやスバゲティも提供するイタリア料理店などが手軽に利用できるようになった背景がよくわかった。

たとえばローカル(現地人による現地の企業)から素材を調達する場合、その品質や安定的な納入など、よほど綿密な事前調査を必要とすること。流通が一般的に水道の水は衛生的に利用できないこと。そしてなによりも、採用してもすぐに退職するので訓練のしにくい現地労働力など「悩み」は深いのである。しかし本書が指摘するように、あてにならない素材などの現地調達があつた、だんだん整備されるようになって、この面での問題が解消して進出が容易になり、サービスや調理のノウハウなどのマニュアル化が進むと、今度は競争が激化するというジレンマに陥る。

直近では美容院や学習塾の進出などが盛んになっているという。それらを含めて東アジア諸国の日本文化の受け入れは急速である。また中国人、韓国人もラーメン店など「日本食」の店を積極展開するようになってきている。しかしそれにしても、製造業とは異なり、資金も人材もノウハウもないままに果敢に海外展開をする「外食業」のダイナミズムに驚く。近年日本人の起業家精神は衰えているなどというのは単なる神話のように思えてくる。

「新しい「越境のかたち」 空前の外食業海外進出ブーム。その実態を精緻な調査で分析・解明!

四六上製 二五六頁 二八〇〇円

『日本経済新聞』他紹介
ISBN978-4-7948-1026-7



成長・発展の舞台は、
世界マーケット

本を売る

本屋で働く人は
幸せにならなければいけない

店で仕事によしなしごとを考
えていると、ここ最近、後輩の店
員から相談を受けることが多くな
っているのに気づく。内容は大体
同じで、仕事はがんばっているが、
先行きが見えない。同僚と折り合
いが悪い。というところで、仕事量
の割に、働けど働けど、金は貯ま
らないがストレスが溜まる。幸せ
になりたいが、ホコリまみれで働
いていればロマンスはない。心が
邪悪になり、人にキツくあたるよ
うになり、結局、キツくあたる人
もあたられる人もそれぞれに傷つ
いて、皆泣きながら仕事をしてい
る。それでも、皆けっこう本は好
きだし、本屋も好きなのだ。

だから、本屋で働く人は幸せに
ならなければいけないと思う。

私は、格好のいいことが好きだ。
書店員は、本来格好いい仕事だと
思う。詩人の次に格好いいのでは
ないか。人生の細部とか本質に光
を当ててくれるのは本だ。学校帰
りに生徒が参考書を選んでいる同

ジフロアで、先生が生徒指導法の
本を選んでいる。学生が就活本を
選んでいる裏の棚で、企業の人事
担当者が新卒採用のコツを述べた
本を読んでいる。些末なことだけ
れども、ここには世界があるな、
と思う。本屋には世界があるし、
書店員は、その世界のバランスを
整える職業だと思っている。カッ
コいい。それなのに現実には、ス
トレスと将来への不安に悩みなが
ら泣きながら働いている。これは、
イカンですよ。

どうしたものかと考えていたら、
当店(ジュンク堂書店千日前店)、
突然の閉店(2016年3月21日)
が決まりました。今は皆、ハイテ
ンションで働いています。今まで
は他人事だったこの暴力的な展開
に、これからは一層仕事に強い覚
悟を持たなきゃなあと思っていま
す。それでも我々書店員は、へこ
たれることなく雑草のように戦っ
ていかなければなりません。本屋
で働く人たちは、幸せにならな
ければいけません。

ジュンク堂書店三宮店(4月着任)

兼川武史

本誌表示価格はすべて税抜です。

書評日誌(11・15~12・2)

◎書評 ◎紹介 ◎関連記事

- | | |
|--|---|
| <p>11・15 ◎日本経済新聞『アルジェリア人質事件の深層』</p> <p>11・20 ◎東京新聞『歌で革命に挑んだ男』(著者談)</p> <p>11・22 ◎日本経済新聞『イケアとスウェーデン』</p> <p>◎日本農業新聞『中山間地域の「買い物弱者」を支える』(辻公三)</p> <p>◎山梨日日新聞、南日本新聞、岩手日報、北日本新聞『イケアとスウェーデン』(飯田豊)</p> <p>11・28 ◎沖縄タイムス『イケアとスウェーデン』(飯田豊)</p> <p>11・29 ◎山陽新聞、山形新聞、琉球新報、福井新聞、京都新聞、秋田さきがけ、山陰中央新報、徳島新聞『イケアとスウェーデン』(飯田豊)</p> <p>11月 ◎JWCS通信(野生生物保全論研究会)『動物と戦争』(岩田好宏)</p> | <p>11月号 ◎札幌大谷大学図書館だより『いのち・開発・NGO』</p> <p>◎ぱれっと(仙台市市民活動サポートセンター通信)『仙台・福住町方式 減災の処方箋』</p> <p>◎野鳥だより・筑豊『砂漠の鷺』(光橋翠)</p> <p>◎書標『アルジェリア人質事件の深層』(福嶋聡)</p> <p>11/下 ◎出版ニュース『たった一つを変えるだけ』</p> <p>2015秋 ◎動物ジャーナル(動物虐待防止会編)『動物と戦争』</p> <p>◎ブッククラブ回ニュースレター『パウロ・コエーリョ 巡礼者の告白』</p> <p>12・1 ◎華僑報(一般社団法人東京華僑総会)『歌で革命に挑んだ男』</p> <p>12・2 ◎東京新聞『政の言葉から読み解く戦後70年』(著者談)</p> <p>[10/中 ◎出版ニュース『経済人間』</p> |
|--|---|

本を読む

世界遺産マスターが語る高野山

1200年の歴史をふまえつつ、鎌倉時代の建物を再現し、未来へ引き継ぐという作業。数百年後の世には必ず、国宝級の立派な建物になることを信じて止まない。

(橋本市 岩橋哲也)

経済人間

貴社が商業主義におもねることなく、知の創造・普及に努められていること、心から応援致します。本書は、現代の市場経済を批判的に考える上で非常に役立つように思われます。

(神戸市 白石善章 81歳)

99%のための経済学【教養編】

TPP反対をいうも、対抗軸がない。その中で本書は、多数の市民の支持を得られるであろう理論を展開している。「市民の幸福のための経済学」の存在を知って、

力を得ている。

(瑞穂市 農業 林嘉道 77歳)

アラフオーから始める

オトナの英語学習法

英語の勉強を再開するつもりで手にとりました。肩の力が抜けてやる気が出ました。

(文京区 中林克夫 47歳)

好評刊

99%のための経済学【教養編】

【誰もが共生できる社会へ】佐野 誠 一八〇円

経済人間

【ネオリベリズムの根拠】Cラウアル/菊地昌実 三〇〇円

動物と戦争

【真の非暴力へ、(軍事)動物産業】A.J.ノッチェラ 複合体に立ち向かう J.K.C.ベントリー 二八〇円

井上太一 一八〇円

世界遺産マスターが語る高野山

【自分の中の仏に出逢う】尾上恵治 三〇〇円

食べる？食品セシウム測定データ745 一三〇〇円

編集部から

旭川家具企業「カンデイハウス」の創業は高度成長終盤の68年。今では批判的となている「大量生産・大量消費・大量廃棄」が当たり前だった時代、素材・構造・デザインの各面でロングユースの理念を突き詰めていった先見性は驚嘆の一語に尽きます。新刊「100年に一人の椅子職人」は、

同社創業者・長原實の世界をつまびらかにする初めての書。ご期待下さい！(同社製品は旭川・札幌のほか、仙台、東京・新宿、横浜、金沢、名古屋、大阪、京都、福岡等の各ショッパでご覧いただけます) ▼4/30(土)14時より、早稲田大学(15号館102教室)にて「経済の徴兵制」を考えるシンポジウム「戦争と学生」が開催されます。「学生に賃金と」の栗原康さんも登壇！ぜひご来場下さい。

営業部から

2015年11月、2016年2月(直近4ヶ月間)都内主要書店の単品売上をご報告いたします。

書店名	2016年度版 新・受験技法	新・受験合格の秘策 (自費立書)	たった一つを 変えるだけ	イケアと スウェーデン	崩壊5段階脱	アラフオーから 始めるオトナの 英語学習法	外食国際化の タイオリズム
紀伊國屋書店 新宿本店	8	8	6	3	1	2	3
紀伊國屋書店 新宿南店	3	12	9	11	2	1	4
ジュンク堂書店 池袋本店	15	12	31	2	1	5	2
丸善丸の内本店	9	5	13	8	23	8	3
八重洲 ブックセンター本店	4	8	1	3	2	1	3
三省堂書店 神保町本店	14	4	8	2	2	1	1

SBC(新評論ブッククラブ)のご案内

会員は送料無料！各種特典あり！お申し込みを！
当クラブ(一九九九年発足)は入会金・年会費なしで、会員の方々に弊社の出版活動内容を紹介する月刊PR誌「新評論」を定期的に送付しております。
入会登録後、弊社商品に添付された読者アンケートハガキを累計5枚お送りいただくことで、全商品の中からご希望の本を1冊無料進呈する特典もございます。
ご入会希望の方は小社HP「クラブ」からお送りいただくか、メール、またはハガキにてお名前、郵便番号、ご住所、電話番号を明記のうえ、弊社宛にお申し込みください。折り返し、SBC発行の「入会確認証」をお送りいたします。